

相手方が申請すれば、閲覧謄写(見せたりコピーさせたりすること)の可能性があります。

(嫡出否認・申立人用)

令和 年 月 日

## 事情説明書

氏名 ..... 印

申立人と相手方(子)との間の親子関係の存否に関する事情は、次のとおり間違いありません。

- 1 申立人と相手方の母が婚姻した時期 平成・令和 年 月 日頃  
同棲・同居を始めた時期 平成・令和 年 月 日頃  
同棲・同居の場所(複数ある場合は最後の場所)

- 2 申立人と相手方の母との関係が悪化した時期 平成・令和 年 月 日頃  
申立人と相手方の母が別居した時期 平成・令和 年 月 日頃  
別居に際し、自宅を出たのはどちらですか。 申立人・相手方の母・双方  
別居後の住所  
申立人 : .....  
相手方の母 : .....  
相手方の母と最後に性交渉をもった時期 平成・令和 年 月 日頃

- 3 申立人と相手方の母は、別居後に連絡・交渉をもったことがありますか。  
 ある  ない  
ある場合、いつごろ、どのような連絡・交渉をしましたか。内容を具体的に書いてください。

.....  
.....  
.....  
.....

相手方が申請すれば、閲覧謄写(見せたりコピーさせたりすること)の可能性があります。

4 血液型 申立人( )、相手方( )、相手方の母( )

5 申立人と相手方との親子関係について、DNA鑑定をしましたか。

はい → DNA鑑定の報告書を提出してください。

いいえ → DNA鑑定を行う可能性があります。

6 その他、参考となる事項があったら記載してください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

以 上